3月の暮らし

(1)

冬越しのカ・ハエは ・ぴきのこらず絶滅

一冬の一匹は 夏の千匹一



屖 名 四 郎 川西町役場 発 行 者 西 町 印刷所 白 南 風 社 ΠE 町 長 中村壮吉) 定 価 1 部 5 円

人口の動き 3月1日現在 6.803人 7.018人 13.821人 計

世帯数2.729世帯

新 b

は

父 ŲΣ

相 b

Ĺ

を

継

V

Ш

西 b

4

学

35 そう

町

で明文

0

代

を

텚

V

化 В

O) 世

t)

受け

7 作作

Ų4

7 ځ

さわ 裾

> や 0 が Ł

か

7

たる

 \mathcal{O}

夏

は

ŧ. 風

b

さき か

冬

銀 風

す

Z

つ

妻

Ш

西

中

校

校

歌

団堀

伊口

玖大

磨学

曲詩











たつ

名を出そう

: :: ::

 \mathbb{H}

たちばなの

中

0)

ぐらい、あるいは家事に従事され 学友が町の中学校を巣立ってゆき ていることでしょう。希望にみち ぞれ前途に大きく胸をふくらませ るものと、道はことなってもそれ 就職するもの約四十五パーセント ます。このうち、各種学校も含め て進学希望者は三十パーセント、 希望の春とともに、ことしもま とさえ社会はみつめてお と感じ、また、りりしい たみなさんをたのもしい

羽ばたきたかく天(あま)がけ 谷間の小鳥時を得て ととろざし つとめて撓(たゆ)まぬ

と思います。 が論議のまとになったことがあり デモなろうか、ひとまず高校にデ というのですが、たしかに、百姓 いう職業への考え方ではいけない モはいってということをよく聞 にシカなれない、サラリーマンに 「・・・ にシカなれなかった」と 「デモ、シカ」職業論というの 「・・・・・にデモなるか」

士 士 日 日 十九 <u>+</u> ≆. \boxtimes -1-日 H 町 川西中卒業式 川西中現場調査

町民税申告期限 橋•仙田両中卒業式 地籍調査実施委員会町民スキー大会 総合委員会(協議 0) 行 事

三二宝 三十二日 三三 王 一古目 橘土地改良総代選挙 橋 小卒業式 校卒業式 本本本寿 会議 議議の 干手·上野 田•赤岩•白倉小学

 \pm

中 学 卒 生

3

ち 高 B

す

か

に

7 Þ

南

が 知 O

0 は

め

A

受け <u>V</u>. は

ħ

な人

لح

な 7

i)

は

路

(/)

くましい成長をとげてください。 なのです。どうか、すこやかにた 積技して、その収入も大きいとき 品として加工され、テレビ、ラジ わしい勉学の道がつづく高校の門の職場であり、さらにけ オもまた即席 タレントが歌いかつ いろいろな食物がインスタント食 一製でない地道な前進とそ、 世はインスタント時代といい、 らはじめてでる荒い波風 義務教育という温床か 新校歌はつづけて たっております。さらに川西中 知性ゆたかな人となりいざ友どちよすこやかに 各中学校の校歌はこのようにう かほりのたかき 心もて われらが風に 広い段丘さわやかに

ろとれからのみなさんに望みたい

を挫折しないでください。 ものとして、ほこりと希望と目 との美しい郷土をよりよくするその風わたるこの風土・・・ と

Ш 旭 町 税 条例 部 改 E の 要点

非課税の限度額が十三万円から 民税の改正点

十三条一項三号 沖十三条二項) 者」に用語の改正がなされた。へ 「六十五年以上の者」が「老年

均等割の合理化を計るため均等割 て均等割を課税されなかったが、 均等割の合理化 生計を] にする同居の妻に対し

条三項 税されることになった。(オ十三 且所得を有した場合は均等割を課 する妻が他の市町村に住所を有し の納税義務を負う夫と生計を一に となる。

し

(こ

ゎ

計額に対して税率を乗じて課税し 来はそれぞれの所得を合算して合 総所得金額、退職所得の金額、ま 所得を分離し税額の計算をするの ていた)新法では所得税法に基き たは山林所得の金額による。(従 で税負担が軽減されてきている。 所得割の課税標準(オ二十一条 は前年の所得について算出した れている。 万円以内、但し書方式では合計所

か

広

報

もこれを他の所得から分離して課 い退職所得及び山林所得はいずれ 分離課税方式及び税額の計算

②山林所得に対する税額はいわゆ 課税退職所得金額、課税山林所得 る五分五乗方式によって計算する ③所得割の額は課税総所得金額、 (課税、山林所得金額の五分の一 する金額との合計額は

十五万円に引き上げられた。(オ 得た金額の合計額とする。 の所得の計算等(オ三十二条) 世帯員が資産所得を有する場合 金額のそれぞれに税率を適用

ために改正されたものへいわば合 算課税が規定されたものである) 分散するととによって超過累進課 もので分散しやすい一定の親族に 生計を一にする左記のものが対照 税の効果が減殺されることを防ぐ 資産所得の合算課税を規定した

父または母とその世帯に属 夫と妻

本文方式では合計所得額が二百十 当所得、不動産所得が対象となり 利子所得は非課税であるため配 に属する孫 祖父または祖母とその世帯

総所得金額中に給与所得が含まれ イ、収入金額が四十一万円以下で 控除額・・・・・・以下算式について 項
オ
五
月
に
規
定
さ
れ
る
計
算
に
よ
る ている場合は所得税法才九条オー ある場合は一万円と当該収入金額 ・所得控除(オニ十二条の二)

の二に相当する金額との合計額。 から一万円を控除した金額の十分 を控除した金額の十分の一に相当 円と当該収入金額から四十一万円 七十一万円以下である場合は九万 ロ、収入金額が四十一万をこえ、 あった者三月二十日までに規則に •町民税の申告(オニ十五条の二)

定めるように自治省令による申告

よる県民税の所得割について控除

十六年度並びに三十七年度より

月十三日町税条例が改正され三

以上昨年の十月三十日及び

総所得金額、退職所得の金額

税方式であったものが課税方式が または山林所得の金額から基礎控 除を控除する。 注、改正前は五つの選択制の課

扶養控除及び基礎控除等控除した 額から雑損控除、医療費控除、社 額を課税標準とする方式。 会保険料控除、生命保険料控除、 職所得の金額または山林所得の金 イ、本文方式とは総所得金額、退

得額が二百万円以内は不適用とさ 退職所得の金額または山林所得の 白色申告の場合専従者一人につき 除されることとなった。 を有する場合一人について五百円 されたもので青色申告書で専従者 後は二百円にまた改正により新設 につき百円であったものが、改正 改正前においては扶養親族の一人 ことができる(法三一四条の二) 三百円を所得割額からそれぞれ控 税額控除(オニ十二条の六) 一額から基礎控除のみを控除する

式となった。 統合整備され二つの撰択制課税方

るところによって当該総所得金額 は財政上特別の必要がある場合に おいては当該市町村の条例の定め ロ、但し書方式とはただし市町村 めた簡易な申告書により申告する 円以下の者については別に町で定 ているが前年の合計所得額が九万 給与所得以外の所得を有しなかっ た者以外は三月二十日までに申告 れるようになっております。以上 をしなければならないこととされ

は別に附属申告書を三月二十日ま 控除へ扶養親族に異動を生じた場 損控除、医療費控除もしくは扶養 者で県民税、所得割についての雑 与所得以外の所得を有しなかった に申告を求めております。なお給 な申告轡と、町としては二本だて 申告書(九万円以上の者)と簡易 こととなっており自治省令による す。また自治省合による申告書に 合)等の控除を受けようとする者

円を控除した金額によるものとす 収入金額の百分の五の金額へその 金額が二万円をこえるときは二万 更に給与所得割増控除として当該 町の場合は但し書方式であるので る場合は十二万円を控除する。本 収入金額が七十一万円をこえ 前年中において給与所得以外の所 給与の支払いを受けているもので ある者から一月一日現在において 給与支払報告書を提出する義務が 十七条の六オー項の規定によって いこととなった。ただし法才三百 書を町長に提出しなければならな

ることとなった。県民税の申告制 も町民税の申告と合わせ行なわれ り三十七年度より県民税について 申告であったものが法の改正によ たものである。従来町民税のみの ないと規定され申告が法定化され 得を有しなかった者はこの限りで

申告書には町民税の所得額と県民 て申告制に切り替えたものであり の改正により、配賦方式を廃止し 方式により賦課徴収してきたが法 れるわけであるがそれまでは配賦 税の所得額と両税について記載さ については三十七年度より実施さ

るとととなった。 六十八条)

物用が二下五百円にそれぞれ改正 来二輪のもの全部年額千五百円で イト)の乗用が三千円、同じく貨 四輪(スパル・クーペー・スズラ ゼット等)については二千円、軽 あったものが軽三輪へマツダ・ミ ・軽自動車税の税率(オ七十条) 税率の均衡化を計ったもので従 町民税(ただし書方式)

収入金額一必要経費(給与所得控除·給与割增控除)——所得額一基礎控除——課税所得金額×税 率-税 額控除(專従者青•白扶養者)——所得割十均等割——課税総額

県 民 税 (本文方式)

収入金額-必要経費(専従者控除(青・白) 給与所得控除) ──所得額-所得控除(雑損・医療・社会保 生命保険・扶養控除・基礎控除)=課税所得金額X税 - 税額控除(老年者•障害者• 寡婦。勤労学生。扶養者。事業専従者。配当控除(青・白))—所得割一均等割—課税総額

課税明細膏等の附属申告書を提出 細書、損失明細書、資産所得合算を受けようとする者は繰越控除明 しなければならないことになって

うねがいます。なお一世帯当り申 期限内申告であっても扶養親族の 等は控除不適当となります。また 除、生命保険料控除及び扶養控除 控除、医療費控除、社会保険料控 控除以外の所得控除すなわち雑損 のますが期限後の申告の場合基礎 おります。 告の説明書を配布の予定でありま で十分と注意の上申告くださるよ とに法律に定められておりますの 記載のないものは控除をしないこ にも述べたとおり三月二十日であ 町民税の申告期限については前

軽自動車税の納税義務者等へか 軽自動車税の改正点

公社が所有する他の資産による負 る三公社が所有した軽自動車につ 道及び日本電信電話公社等いわゆ 担との均衡上軽自動車税を課税す いては非課税とされていたが、三 従来日本専売公社、日本国有鉄

た。

る部分の概要を申し上げてみまし 用される分について直接関係のあ とから感謝の気持を表わすと同時

きた等を読まされるが、両者に考 の中で意見があわなくて問題が起 をぬけものにして困るとか、家庭

だくことがより明るいものになり

よりりっぱな意見がでるというと

題になっている今日、地味ではあ

「嫁と姑」こんな問題がよく話

ったことは町の中でよく聞かされ

にきざみ、年寄りをうやまう心を

るが明るいニュースの一ページで

から祈ってやまない。

ともっと長生きをされることを心

よりいっそうの健康を考え、もっ 長く持ちつづけたいものである。

ではないだろうか。この点にも帰 人会の果している功績はまことに ていることは特筆されてもよいの う、老人をうやまい感謝しようと いろいろな計画がなされ実施され 年を通じて老人に喜んでいただこ あるが、川西町においては近年 | にのみ行なわれているのが現状で た か これらは大体敬老会の時 ら喜ばれている。しかし 開催され、老人の方方か でも年に一度は敬老会が とである。どこの市町村 ととに美しくりっぱなと みの中にもたえぬいてきた生活態 うととばにはいい表わせない苦し 進してきた努力、そして戦争とい だけにうっかりしている場合が多 るがその時その時を土とともに戦 大な功績があまりにも身近なもの あげられているのだ。それらの像 度、だからこそ今日の社会が築き い、子どもの成長に全力を傾け前 像のできないほど大きなものであ が周知のとおりである。

大きく感謝のほかない。 日)会合や成人講座に気軽に参加 いにも老人の方からはいっていた させてくれるし、家庭内の話しあ 先般仁田婦人会では、二月十八 ならないが、よく新聞紙上で老人 る。こんな馬鹿なことがあっては ならないという伝説が残されてい 年といって山に捨ててこなければ たろうが、六十才になると木の又

を味わっています」なんと心暖ま 後も続けていきたいと話しあって けようとも思いませんでした。今 ある役員は「こんなに大ぜい集ま おりますが、最近にないうれしさ でしたし、こんなに喜んでいただ ってくださるとは考えていません うと「老人に感謝の会」が行なわ る善行ではないだろうか。こうい 加者も六十名を越すというもので れたが予期以上の成果があがり参 にみんなで楽しく話しあいをやろ 学習、実践は必ずや近い将来を約 束してくれるであろう。そして老 福を築きあげようとする意欲的な のであるが、自らの手であすの幸 人の残してくれた功績をいつも心 ととにほかならない。 とりひとりが良識の持ち主である は聞くことができないのは住民ひ な記事はいただけるものではない えるべきものがあるにしてもこん 社会の変ぼうはめまぐるしいも 幸い川西町にはこのようなこと

偉大なものであることはだれしも とにかく老人の残された功績は 婦 人会と婦 人学 級

年寄りをうやまう、ま

これらの疑問にお答えする意味で う質問をよく受けます。今月は、 から婦人会はいらない一などとい のか」とか、「婦人学級ができた ペンを執りました。 「婦人会と婦人学級はどう違う

婦人会と婦人学級は根本的に違

時代の流れ、社会の変ぼうは想

というところにあります。婦人会 をもりあげ、育てていくための大 は、その組織の中にある婦人学級 体であり、婦人学級は学習組織だ きな力になっているわけです。 います。この違いは、婦人会は団 婦人会は、「同じ町内や部落に んでいる」ことを理由に組織さ 会 養の向上、社会福祉や社 あげて、巾の広い活動を 会率仕などの問題をとり れ、会員相互の親睦や教

取り合って自主的に勉強していく 意欲のある人だけが集まり、手を いとして、「勉強したい」という の中の一つである学習活動をねら ところです。 社 とされています。 婦人学級は、その目的

面の計画をおしつぶしてしまうと ば、婦人学級生というかぎられた りというべきでしょう。何となれ うなやりかたはたいへんなあやま の事業計画からはずしてしまうよ 講演会などの教養面の仕事を、会 人たちのために、会員全体の教養 で婦人会で行なっていた講習会や できたから」などといって、今ま とになるからです。 「オラのところにも婦人学級が 人学級は、毎日の暮らしの中

仲間同志の、気もちのつながりを ています。このために、学級生の 続的に発展していくことをねらっ に考えあい、暮らしをとおして継から問題を見つけ出し、おたがい もとにした学習が何よりもたいせ

解決に必要なことがらを身につけ くうちに解決へのねがいがわき、 ることになるのです。このことは て、みんなの力でそれをやってい するのです。ひとりだけではなく めに専門家の話をきいたり、助言 場から考えてみるのです。そのた くとらえ、これを、いろいろな立 を受けたり、本や資料を調べたり 学級生が自分たちの問題を正し <u>ब</u> はいつもまっ先にミツをさがしま です。学校から帰ると、わたくし たり、ミツがないている時にはな でてやったりしてかわいがるから なぜかというと、とはんをやっ

という考えかたは、大きなあやま れば婦人会に加入する必要がない めとはまったく別なものであると しているのは、みんなこうしたこ 名簿や記録もキチンとつくったり いろこと、婦人学級にはいってい 人学級は、婦人会の事業の寄せ集 とから必要とされるわけです。婦 は見られないたいせつな点です。 ただ話をきくだけの講演会などに 出席も出たり休んだりでなく、

行なっていくことが目的

らしがたかまり、地域がよくなっ さえつけたりしてはいけません。 て婦人会がよくなり、みんなの幕 かされていくのですから。こうし 術が、やがては婦人会の中にも生 から、せっかくめばえた意欲を押 ウキあがってしまう」と心配する 婦人学級で得た生活態度や知識技 人もあるようです。こんな思わく りだといわねばなりません。 いくのだということを忘れない 「婦人学級ができると婦人会が

ぼくは

詩

てもよくなついています。とくに おかあさんとわたくしです。 いっしょに生活しているせいかと ż ر~ はミッという名まえで、 橘子供新聞から 「うちのねこ」 わたくしのうちのねと 六年

あさんにきいてみると、赤ちゃん 毎日そんな日がつづくので、おか が生まれるからだと教えてくれま ころで、

ごろごろころがっている お日さまのはいってくる暖かいと たのか元気がなくなったのです。 そのミツが、この間からどうし

なんて、ふしぎなような、おかし うなミツもすぐおかあさんになる こんな小さなミッ、赤ちゃんのよ いような感じがしてきました。 それからは、ミツを見るたびに

とこやは きらいだ ぶるぶる ふるわす でんきばりかんが チョキチョキ チョキチョキ いつも むねがどきどきする 「とこや」 かわいそうなので、自分のお金を も、びんぼうなひとをみてあまり おしょうさんがいいつけたこと

かおは だいきらい もじゃもじゃと せっけんで 早くおわるといいと思った かすかすとする ぼくのか おを かみそりは おしいようだ かみの毛がだんごみたい ほっとして帰った たおるで あたためるのは ころころ ころげおちる 一はいおわり

読書感想文 「めくらの大学者」

かわいそうだ。 干弥というめくらのひとは、な 秦野和子

く、心のやさしいひとなので、り干弥は、あたまがよいだけでな ないりっぱな心だと思った。 ひとにものをおしえたり、いろい 牛ガふちへ行って死のうとした。 ろな本を書いたのは、不幸にめげ にひとつじょうずにならないので っぱだとかんじた。 めくらでありながらたくさんの

とりだして、こまっているひとの をあらわしていて、 ほんとうに感 予弥というひとのやさしい気持ち 一家になげこんで帰ってきたのは

オ四号)

白いきれに

あたまを

等まだまだ研究改善を要する問題 の重い手引動力ポンプの取り扱い 思われます。しかし積雷時や重量

五日間ということになる。

とのうち、最初の二日間へ九日

る市町村民税の滅収等によって大

幅に収入が減るにもかかわらず、

えた川西中学校舎の建築費や、 えた川西中学校舎の建築費や、経才出の面においては、二年目を迎 くなる上に、地方税法の改正によ

ととし、三十七年度からは地方交

付税に対する町村合併の特例がな

もなく一般会計予算である。特に

いた要求額を調整して才入才出の

てください。

会とする予定なので、実質的には 二十一日までは議案整備のため休

は少なくありません。ポンプに関

ますが、最近建設している水槽の

量はポンプで約 一時間放水でき

例を審議決定するのが主要な目的 固定資産税の臨時増徴に関する条 町村職員退職手当組合設立の件と 十日)は、継続審議となっていた ポンプが少なくて大火になったと

日間と定められたが、十一日から

うち、最も重要なものはいうまで

この定例会で審議される議案の

会期は一応二十四日までの十六

例町議会が昨九日に招集された。 する多数の重要議案を審議する定

定である。

度の予算をはじめ、これに関連

この間に上程されるが、議決は二 である。三十七年度の当初予算も

十二日の再開後に持ち越される予

四月一日から始まる二十七会計

会期

十六日

の定例

会始まる

千八百万

の新予

算

いうようなことはまずないものと

火

災 ! 防

ちに十日町市で大火が発生しまし 事、取り灰による火事が必ずとい た。原因はボイラーの過熱といわ が、三月の声を聞くか聞かないろ れています。 一般住家の火災原因 とは少し異なりますが、コタツ火 ってよいほどある季節ですからど は火災からとよくいわれます

Ħ٦ ഗ 消防 力

ゎ に 時期は毎年四月一日になっていま ります。なお団員の入団、退団の ますから一台に十五人ぐらいとな 割合、消防ポンプが約四十台あり すが、最近入団してくださる方が 四十一台で、田代、星名新田(消 自動車ポンプ二台(干手・上野) 方方のど協力をおねがいいたしま 大変少なくなり消防の役員が苦労 ソプが設置されてあります。 手引動力ポンプ八台へ老朽含まず しておられるようですので一般の 火器設備)を除き全部落に動力ポ)可搬動力ポンプ二十九台、合計 次にポンプの台数について、

1

議 会

報

告

Į

春の火災予防運動る大きさになっています。 春の火災予防運

!/ 施されていますが、最近は交通事 で消防庁では運動の重点目標とし 心がうすれているようです。そと 故防止の問題のかげにかくれて関 が多くなるので、タバコ、マッチ て次のように強調しています。 中心として全国火災予防運動が実 火の粉などの小さな火気も火事の 春は空気が乾燥し、風の強い日 毎年三月七日の「消防の日」

大火になる危険が大きくなる。い もとになりやすいし、いったん火 配慮を住民のひとりひとり日常生 が多くなるので火に対する細かい がちであり、家を留守にすること 火気の取り扱いがおろそかになり っぽう生活は暖かくなるにつれて 事が起きると燃えひろがりが早く • り

五百八十人で、五世帯にひとりの

現在町の消防団員の数は、総員

活のひとつひとつに習慣づけても ・火を粗末にしない運動 ・火の燃えひろがりを防ぐ運

扱う運動。 石油類等の危険物を安全に取り

う指導しています。

具体的な方法 のひとつとして次のような標語が を大きな国民運動に盛り上げるよ あげられています。 この三つを強力に推進し、 これ

火の仕末」 一般住民に「出るとき寝るとき

・その他「吸いがらは必ず消す、 理、完全な消防設備」 事業所関係には「完全な防火管

紳士のエチケット) 「小さな火にも細かい気のくば

消 防 係

> るものと思われますが、次のよう 年保険料は当然所得税法上、社会 保険料控除のとりあつかいを受け な疑問があります。 種ですから、納めた国民年 国民年金制度は社会保険の

この保険料はわたくしの所得から 妻の保険料を納付した場合

は一年分の保険料だけでしょうか 類の添付等についてはどうすれば あるのですが今年度の控除対象額 よいでしょうか。 控除を受けるための証拠書

なります。①については、あなた どもの保険料として納めた金額は の扶養親族である配偶者または子 答料は社会保険料控除の対象と お説のとおり国民年金保険

控除されるでしょうか。

② 十年分の保険料を前納して

当然あなたの総所得金額、退職所

あなたの総所得金額等から控除さ

あなた自身のもの配偶者のもの等 いの相手方を記載して提出すれば 年に支払った保険料総額と、支払 に国民年金保険料をふくめてその

ので、これらにかかわる保険料は または扶養親族からはずされます のときは、それぞれ配偶者または は子どもの総所得額が五万円以上 除されます。しかし、配偶者また 得金額または山林所得金額から控 子どもはあなたの控除対象配偶者

> 定申告書または保険料控除申告書 控除を受けようとするときは、確 なっております。③の社会保険料

全額につき | 括控除されることに た年度において、納付した保険料

金 問 答 (7)

仕方については十年分に区分して 除対象になりますが、その控除の 控除されることになります。 行なわれるものではなく、納付し 違いないのですから、もちろん控 いても国民任金法上の保険料には れず、それぞれ本人の所得額から ②の前納した十年分の保険料につ

二月中はほとんど連日各常任委員 財源を千三百万以上も上まわって の編成については特に慎重を期し 対策を進めてきたが、新年度予算 つづけていたもので、当初は予定 定資産税の税率を改正して臨時 常費の自然増、その他物価の値上 徴する条例を提案する等、一連の れていた。このため、当局では固 がり等によって膨張する一方で、 会及び各種委員会を開いて検討を 合併後最大の財政危機の年といわ

※ 免国

除

审

·請受付 金保険

中科

なっております。

の提出または呈示を求めることに 資格または保険料に関する書類等 せぐため税務署長は必要に応じて だし不正申告による脱税行為をふ 書類の添付は必要ありません。た ればよいことになっており、証拠 て控除を受けるには、申告さえす あるため、納付した保険料につい おります。社会保険は強制保険で 区分なく控除されることになって

者は次によりご利用ください。 除される規程がありますから希望 きわめて困難な人には保険料が免 を終わりましたか。保険料納入が なりますから希望者は至急届け出 除申請受付は三月限りでメ切りに あなたは国民年金保険料の納入 昭和三十六年度分保険料の免

らぬ苦心が払われたわけである。 般会計予算案の総額は一億一千八 バランスをとるためには、並並な り前年度に比べて、 | 千二百十九 百万二千百三十円の大型予算とな 万三千二百十円の増となっている との ようにしてでき上がった | 昭和三十六年四 ください。(昭和三十六年度とは 望者は四月十日どろまでに申し出 三月二十五日までに申出ください ※ 昭和三十七年度につき免除希 七年度に引き続いて免除希望者は × 昭和三十六年度から昭和三十 月より昭和三十

① 日の前年分所得が十六万円以下位世帯において、免除申請のあった り可否が決定されます。 の申し出がありますと次の基準へ 昭和三干七年四月から昭和三十八 年三月まで。昭和三十七年度とは 要点抜粋)にもとついて知事によ 年三月までを意味します。) 免除基準 免除はみなさんから 所得が少ないもの
ー平均五人

認められる人、または世帯。 害を受けて、生計が著しく困難と 4 婦で年間所得十三万以下の人。 教育扶助等)を受けている世帯。 外の扶助 (医療扶助、住宅扶助、 火災、水災等の災害による被 地方税法に定める障害者、寡

の世帯。 ② 生活保護法による生活扶助以 んを持参ください

のです。現在自分たちは余作地に

落花生三反、トウモロコシ二反、

す。落花生の後は小豆、大豆、い

シの後作にカポチヤで豚に与えま その他野菜一反です。トウモロコ

も等、ナスの大きいのには驚きま

した。日本のドンプリぐらいあり

度植えても三年ぐらいあるとの

旬の陽気です。なんといっても日 程署くなく、まあ日本の九月上中

本と違って蚊のいないことが何よ

とちらは真夏でありますが、それ

フ ラジ ル

な 便 ŋ

す。どぶさたに打ち過ぎ、あいす 明けましておめでとろございま ロコシ二十俵、一俵千円、二万円

卷

みません。光陰矢の如し、はや日

しています。県人の移民はいかが 本を去ってより一年を過ぎようと

た。トラツクに一杯分は十分と思

こちらは女子が先、自動車の入口 見るにも入る人は日本は男子が先 なってから食べる、こちらは青い カボチャも日本はよく熟して堅く ルは上げる。夜空を飛ぶ蟹も日本 拶の時日本は頭を下げる。ブラジ 正月何んでも日本と反対です。挨 とんな国があったものです。現在 何まで反対です。変な国です。 は日本は左、こちらは右。何から やわらかいうちに食べる。映画を は尻が光る、こちらは頭が光る。 日本は寒い正月、こちらは暑い 才、十月上旬より幼稚園に入って 後作に麦、野菜を蒔きます。無肥 かさっぱりわかりません。十二月 在マンゴー果物の時期で毎日食べ 料でどんどん延びます。そして現 ています。次に自分の長女は満六 います。またカボチャ、大豆等の 上旬より一月一杯休みです。 いますが、毎日何を習っているの

インフレは 天 井しらず

広

手紙もブラジルでは君たちは新聞 円)吞気なものです。ブラジルの 先生で月十六コントへ約一万六千 で(こちらは分教所)給料は女の てやっているのです。そして半日 で村の人たちが出て薪を全部取っ らその点よく指導されんことを望 の帰る組は必らずブラジルの弱点 日本の新聞によりますとちょいち その点よく伝えてください。また しかしブラジルの先生はよいもの みます。自分の所へ来た父からの すが全部悪いことはないのですか や悪いことばかり云ってるようで ょい帰る組があるようですが、そ ったものです。今後の移住者にも インフレは天井がありません。困

所へカボチャを五反はど蒔きまし この外にジャングルに火の入った これが大きな収入源であります。 里 げての改革でなければ将来性はな との変り方では駄目です。国を挙 何に変って行くかちょっとやそっ 希望を抱いています。日本の農業 いと思います。 は今が改変の時期と思います。如 しかし自分たちは大きな偉大なる 目だとか何かかにか云ってきます とか、経費が伴うから農業は駄

分もコーヒーが多くなるどのこと てから三年ー五年で、買う時全然 ラクター等はやはり収穫物を売っ です。五十年来の大かんばつであ いですね。今年はかんばつが続き 損ね大失敗を起します。これが多 作って一儲けしようと思ってやり ですがその反面、失敗組は野菜を す。綿は取れない中に持って来て 金をやらずすぐ車を持って来てく 時には五年払いもあり、そしてト 地を買うにも大抵三年払いです。 吸いこみます。農業をやるにも日 ったのです。 が良いのです。また翌年は今年の 割減です。そのかわりメンドェン 五カ月雨が降らず、コーヒーは五 くれます。良いようなことばかり れます。また落花生を作ると植え 本と違って楽です。というのは土 て少し過ぎると半金渡して行きま

梅干一粒二十

渡貫 丸山

僧男

捷二女

東善寺

高中

村 品

Ŀ

中条たづ子

義雄二女 門平三男

宏二男

上村

雅彦 犁 正幸

勇 長男下平新田 謙吉長女 上

ると全く歯がゆいです。この辺で アローバ採れます。一 一アールケール(二町五反)五万 自分たちも他人の仕事を見てい 六万です。綿を作った場合三百 一アローバ六

川崎せい子

重二長女

伊

寺 桐 ケ 崎 山

(5)

俵八百円、二万四千円、トウモ

も取って読めないのだろうとか、

自分たちの予想は落花生三十俵

岁 41 号

こと、カボチヤの大きいのは八十

あまり無理をせんで悪かったら帰 クター、大型トラックを持ってい ソは今年はコロノだが来年からは 生は二度採れます。自分のパトロ は自分たちでも朝飯前です。落花 と約三百俵、一俵八百円とんなの 百円程度です。また落花生を作る 分益機だからまあ三百コントへ約 いっています。大抵の農家はトラ ます。この前十一町歩の落花生と 三十万円以上)残して貰いたいと

夏の国ブラジルで胸一杯の空気を 気候条件に恵まれたこの南国常 **南多于恵子**

児島の家族が来ます。その外毎月 しているのです。家に三月ごろ鹿 です、日本では猛毒ですがこちら は吞気にトラクターに乗って撒布 ました。その薬がホリドール粉剤 縮の畑を二十分で消毒してしまい らいは持って来た方がよいと思い ので一粒二十円しますから二樽く 住される方にこちらは梅干がない ダへ農場)と違って吞気です。移 ますので、心当りがあったら御通 ます。コーヒーを希望する人をパ 機場でありますが大きなファゼン 知ください。七万本程度の小さい トロンも一家族欲しいといってい のように移住者が入って来ており

う、種子類は何んでも持ってくる

関内では全部しらべませんでした ようあっ旋所ではやかましいが税

(原文のまま)

のでなく白いものを持ってくるよ

日ゴム草履です。作業衣は黒いも と向きません。自分は使用せず毎 とが一番です。ブラジルへ輸出さ

は値段が高くて質が劣るようです

地下足袋はこの地方は暑くちょっ

れている日本製の自転車やミシン

と思われます。何しろ石の無いこ 本で購入した新品ならば一生ある 三年くらいしか持ちませんが、日 プラジル製、日本の宮田製ですが 高値で後は安いのです。自転車は ます。またしいたけは正月までは

月家族四人で雇用移住者として渡 ◎藤巻秀里氏—塩辛出身、昨年

に寄せられたもので同協会発行の 伯。この便りは、新潟県海外協会

「新海協情報」から転載した。

春日 清水 星名由美子 敏行 芒 清司長男 茂利二女・赤 良家長女 学上 校 町 野 谷

籍の窓から

昇天 御めい福を祈る

うぶ声 一御すこやかに 清 長男新町新田 中仙田 東善寺 上 越ケ沢立 大円倉 水星清 小 数 髙 邓 斎 潸 谷川 水野藤 檷 野 与三 常 ひ嫁 辰ろ 実 蔵 み キイ ŧ 太 峰 留ハ 郎郎 吉 吉ル t 学校町 田中町 中島町 上 下平新田・ 野 七 七六

南雲

健市三女

源三長男

川崎 星名

竜雄1|女 政二二|男

貫 二女

長吉長女

リキ フサ ヂ ン

四岩郎 兼瀬 中 か さこ 御円

◎新婦 **②**新郎 **多**新郎 窪田 テル 熊治 tz 東善寺 伊 東善寺 髙 満に 倉から 友から

中仙田に婦人学級

て勉強することになっている。 や家計のやりくりなどのグループ 実を結んだもの。子どものしつけ 四十八人の願いがかなってついに 欲のもりあがりが婦人会を動かし 婦人学級として発足する。学習意 中仙田婦人会が、三月十五日から 走によって学習活動を続けてきた に分かれ、毎月、課題をもちよ 昨年来、南雲春江会長らのほん

白倉地区の婦人講座

のきもいりで開設されたもの。 一つになっているようだ。仙田地今ではおかあさんたちの楽しみの 身につけていくことがねらい。会 集まり、主婦に必要な一般教養を 毎月二回、それぞれの部落ごとに 年秋から婦人講座を開設している 区婦人会長である田中久子さんら を重ねるごとに出席者も増加し、 小白倉と大白倉の婦人会が、昨 とである。すでに就職

に立たされるというと

れぞれに新しい出発点

はそれがやがてまたそ

卒業するということ 年に対して

月 号 Ø 感 想

声

なのです。オ一面のとても細やか まさにわたくしにとって は尊重な社会科の教科書 広報かわにし編集内容

一村の親父たちにはシゲキ薬であり ました。「話し方の技術」特に機 反省の念にして新しい知識となり はっと強い光に照らされたように れるでしょう。三面と四面の見出 し、読んでゆくわたくしの頭に、

る。最終学年にある生徒は、就 ので精神的に負担が大きく、ま 職や進学の問題に直面している していろいろと配慮が必要であ 卒業を目の前にひかえた青少

卒業期を前の青少年と家庭 えて無力感にとらわれたり、い 康をそこないやすい時期でもあ かもしれない。また季節的に健 さなつまずきを大きな失敗と考 る。いずれにしてもまず健康に **留意することである。また、小** も動揺したりしやすい らいらしたり精神的に ばん大切である。 けて相談できる人をも いつでも悩みを打ちあ っていることが、いち

年との時期の前後に青

た動揺もしやすい。毎

2. 家 子ども以上に親の方 族に L 7

何百と立ち並びまだまだ建てら

上

野

@新町新田若山

に

あるといわれる。この も、このことと関連が が多くなったりするの 少年の家出や自殺など

卒業期をひかえた青少 ようなことから考えて

ታነ

心要がある。

1.卒業する青少

の諸点を特に注意する 年と家庭に対して、次

わ

こと、健康状態につい 朗なふん歴気をつくる せないように心を配る 動にも当人をいらだた 家庭内ではつとめて明 があってはならない。 いらさせるようなこと ように努め、日常の言

の決定したものもあるだろうが く相談したり助け合ったりする 友だちもいままでのように親し ある。いままで仲よくしてきた 進学希望者はこれからが難関で を賢明に区別できるように努め 要である。激励と過度の要求と ることが、親としての最もたい て十分気をつけてやることが必

感さ、きっとすこやかに伸びてく な記事、教育関係にあたる人の敏

> Ж *

へん参考になりました。

時に教えられた頁でありましょう 社会教育の「アンケート」はたい

中核として立つ若い層の人には同

出

かせぎ先より

の職は左官という職柄、冬季にな 増加する大都市の人口をまかなう ると毎年東京近辺にくるんですが 界と変わっていました。わたくし た。今朝服を覚ますと一面の銀世 初の雨の音を聞かせてもらいまし 報往 八間郡富士見村もアパートが何 め住宅街は近県に伸びこる埼玉 昨夜自分たちが来てから るというのにこちら関東 では毎日良い天気が続き みなさまお元気

ずでき上がると申込者が多く抽籤 れています。新聞でも住宅は足ら と仕事しながら考えることがあり **ヤー条件の衣食住の住いが大東京** 報じています。人間生きるための で、競争率が七十し八十倍だとか ではいつになったら解決するやら ◎根深丸山久一郎◎野口滋野永勝◎ 小根岸小海正太郎 の田代中島礦田濱水準作 の三領済橋壱雄 の三年済橋 @木落田口忠三 ⑥上野上村忠雄 @星名新田渡辺正吉

橋

@仁田水落 ◎原田丸山誠|

⑥下原田中久

が過敏になって、いら

の春も近く、花の咲くのを待って 仕事にはげむことにします。 はじめ、春の香りも濃くなり越後 そろそろ三月田舎でも雪が消え (三額住人 髙 檑

郎作 @桐山川崎寅三 @小脇石

▼税務

0

@中仙田小林猪作

@ 寓島佐藤治

Ż

仙

町 ഗ 示 板

◎越ケ沢川崎軍次

〇赤谷高橋信

◎岩瀬登坂清一郎

◎大倉中

限内にお忘れなく申告してくださ の期限は三月十五日ですから、期

位にも親しんでいただきたいもののでオー面に飾りました。町民各

藤沢茂野権治 〇田戸青木正善 沢亀久松 ◎霧谷佐藤常一郎

発電所通り藤巻啓作 嘱託員き まる・・・・ @学校町 2

元町部落の農休

ことができなくなる場合もある

問題である。

半藤伊三郎 ◎ 高原田丸山恆正

まもなく校門を 入学シーズンをむか**え**た学校では、 るよい子の診断に大わらわである。坊やの表情 うすぐ一年生だよ」

▼講演会のお知らせ 委員(青年会)と各種団体役員で 十二月十六日 部落農休日を次のとおり決定した 話しあった結果、ことし一年間の ・七月一日・八月一日・九月二日 ・四月三日・五月八日・六月六日 • 千月二十 一日 • 十 | 月十八日 • 元町では、このほど農休日運営

月二十日、また、所得税確定申告 県民税及び事業税の申告期限は三昭和三十七年度分個人の町民税 井正弘氏、主催は上野地区公民館 地区公民館で「変ぼうする農村の く。講師は、県教育庁指導主事藤 ありかた」について講演会をひら きたる十四日午後一時から上野 係より るとき、希望を持って暮らしたい なぎが銀色の芽を大きくふくらま ※ ふとみつけた小川の岸のねこや 毎日です。 ※川西中学の新校歌ができました ただよっていました。万物目覚む せてやわらかな青空には春の雲が

(干手小学校で)

り 小白倉 田 中 緑 緑 風春の日を浴びしウインドふきにけ 男 性

日溜りに子守集まり春浅し 胼の手に着きし花種受取りぬ

小白倉 片

玉

章

太田

白南風 桐

木々はねて雪崩落込む峡深

春うらら小鳥の籠に小鳥来て

大貝小川

黄

梅

南天の色に日射しの裏表で

小白倉 北

堀

覚

冶

凍道の下駄小刻みに鳴し来る

大倉金子

洋

石

しもやけの手を投げ出して吾子ね

小白倉 田中

賢

代

栄

画とてんやわんやのあわただしい ※庁内でも予算案、新年度事業計 すくすく育っています。 記 月のような気がします。 ※三月とはなんとなく落 ち着かないあわただしい にする家族の心、春雛が ぎの家人の帰りを心待ち また農耕の仕度、出かせ 卒業、進学、就職そして